

科目名称	健康論	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 前期	1	15
担当教員	伊藤 卓夫・山本 克司・中橋 恒・大藤 佳子・ 豊田 茂樹・吉田 秀志	授業に関わる 実務経験	☒ 有 (医師) ☐ 無	

【1】授業概要

健康課題に対し、人類が取り組んできた具体的な対応を歴史を追って考え、現代の医療や健康は、どのような意味を持つのか理解する。さらに、現在の日本医療の課題と可能性について学ぶ。

【2】学習目標

1. 人間の健康・病気について理解を深めることができる。
2. 医療の歴史を学び、現在の問題点、今後の課題について理解できる。
3. 医療技術に進歩のなかでの健康のあり方を考えられる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☒ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☐ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☒ 5. 多職種との連携・協働
- ☒ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	総論	講義
2	基本的人権の擁護	講義
3	緩和医療	講義
4	健康と喫煙	講義
5	地域医療と医療保険制度①	講義
6	小児在宅医療	講義
7	地域医療と医療保険制度②	講義
8	試験・まとめ	

【5】評価方法

筆記試験、授業への取り組みを含めた総合評価を行う。

【6】教科書

小坂樹徳編著：健康支援と社会保障制度① 現代医療論（第3版）メヂカルフレンド社 2020年

【7】参考書

なし

【8】受講生へのメッセージ

みなさんは、健康について深く考えたことはありますか。健康は、みなさんの生活に大きく結びついています。現代医療の視点から、自分自身の健康、周りの人々の健康について一緒に考えてみませんか。